

平成26年度近畿中国森林管理局事業評価技術検討会（下期） 議事概要（事前評価）

月 日： 平成27年2月19日（金）16:00～17:10

場 所： 近畿中国森林管理局 第3会議室

出席者： 委員長 松村 和樹

委 員 松浦 純生

説明員： 総務企画部長、計画保全部長、森林整備部長

計画課長、森林整備課長

森林整備事業（江の川上流森林計画区）について、

- ・ 路網の種類
- ・ 路網整備が計画されているが、「一般交通便益」「森林の総合利用便益」を計上しない理由
- ・ 事業の有効性の評価方法
- ・ バイオマスの継続的な供給
- ・ 植栽樹種
- ・ センダン等早生樹の導入に係る取組
- ・ 水質浄化便益の算出方法
- ・ 漁場保全に資する栄養の供給についての便益への計上
- ・ CLT等の集成材向けの材の供給
- ・ 路網整備における環境負荷を最小限に留める工夫
- ・ 過去の森林災害

に係る質疑・回答を行い、森林の有する多面的な機能をより幅広く定量的に評価する方法の検討等の課題はあるが、技術検討会として「事業の実施は妥当」との意見をいただいた。

以 上